

史料群番号 4

| | | | |
|-------|--|------------|----------|
| 史料群名 | みやこまち 宮古町漁業組合文書 | 旧所蔵者 | 宮古漁業協同組合 |
| 探訪時住所 | 岩手県宮古市 | | |
| 現在の住所 | 岩手県宮古市 | | |
| 探訪年月 | 昭和24（1949）年11月 | | |
| 史料の年代 | 明治35（1902）年～昭和17（1942）年 | 史料の 総点数 | （96点） |
| 年代の内訳 | 近代 96点 | 筆写稿本 | なし |
| 既刊行目録 | 「1950年3月 漁業制度資料目録 第1集 全国篇Ⅰ 日本常民文化研究所・水産庁資料整備委員会」 | | |

収蔵にいたる経緯

探訪の際の書類はないが、「漁業制度資料目録 第1集」に「宮古漁業協同組合文書〔下閉伊郡水産会資料〕」として探訪の記録と目録が載せられている。「宮古町漁業組合」は「宮古漁業協同組合」の前身である。また下閉伊郡水産会は宮古町の郡役所にあった。宮古市の宮古漁業協同組合の探訪で、保管されていた「宮古町漁業組合文書」と「下閉伊郡水産会資料」を一括して寄贈され、その後別々に分けて、二つの史料群として収蔵したものと考えられる。

史料群の概要

探訪地は近世から明治22年まで東閉伊郡宮古村、その後宮古町に含まれ、明治29年には東閉伊郡が合併によって下閉伊郡と変更され、昭和16年に宮古市となった。

本史料群は、水産資料館の時代に帙製本され、宮古町漁業組合の設立から市制への移行に至る40年間の組合運営の史料である。形態はすべてが書類綴やノートなどで、明治35年の設立準備に関わるものに始まり、日誌、議事録、収支計算書、規約規則関係など、組合の運営に関する様々な書類が含まれている。漁業権関係の史料としては、明治35年「鮭留地曳網鱈地曳網漁場貸付契約書」がある。

